

令和7年度 成瀬地区自治会連合会と民生委員・児童委員との意見交換会を開催

日 時 令和7年6月4日（水）午後7時～

場 所 成瀬公民館

参加者 成瀬地区自治会長 （19人）

民生委員・児童委員 （31人）

北部包括支援センター（2人）



目 的 超高齢者社会を迎え、生活困難者や買い物難民・独居老人が増え、地域での寄り添った活動が急務となっています。

頻発する地震・豪雨等、自然災害時に支援が必要な方への対応も求められており、地域自治を支える自治会と地域福祉を支える民生・児童委員、包括支援センターがお互いの活動を理解し、今まで以上に連携できる環境を整え、同じ方向へ進むことが必要です。

更に、今年度の改選で6割の自治会長が交代となるなか、民生・児童委員の改選の年であり、早い段階での体制構築を目指します。

< 第一歩はお互いの顔を知ること！ きづき つなぐ みまもる >

講 義 民生委員・児童委員の役割と成瀬地区の課題等について講義

成瀬地区民生委員・児童委員協議会会長 白鳥 勉

意見交換 3小学校区（成瀬小、石田小、緑台小）に別れ意見交換会を実施。

成 果 お互いの人となりを知ると共に、自治会・民生委員の活動を話し合う中で、抱える課題や良い活動事例を参考に意見交換し、地域福祉の堅持に向け今後の方向性を共有することができ有意義な時間となった。

